



佐賀市立金立小学校 学校便り 第 50 号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和 7 年 2 月 2 8 日発行 文責 校長 副島 和久

金立小学校の教育についてのアンケート ご協力ありがとうございました！



保護者の皆様に「金立小学校の教育についてのアンケート」についてご依頼しましたところ、ご協力いただきまして、ありがとうございました。回答の集計結果については主だったものを学校便り第47号でお知らせし、アンケートの全ての結果は学校ホームページ→教育活動→学校評価に公開しています。本号では、記述していただいたご意見等についてご紹介いたします。（記述は任意でしたが、多くの方がご記入いただきました。）

記述いただいたご意見等の中から

※但し、個人が特定される内容や個人的な相談等については割愛しています。

【教育活動全般】

- 学年が上がり、友だちも増え、毎日、元気に学校へ行っています。学校でのご指導ご支援に感謝しています。（2年保護者）
- いつも子どもたちの為にありがとうございます。寄り添った指導のおかげでとても楽しく過ごし、自分に少しずつ自信をつけているようです。これからもよろしくお願いします。（3年保護者）
- のびのび楽しく学んでいるようです。先生方のご指導ありがとうございます。学級便りやホームページで子供達の様子を見ることが日々の励みになっています。（3年保護者）
- 学校からは様々な行事や学校での様子を、その都度、伝えていただき、とてもありがたく感謝しております。反面、学級での様子が気にかかります。多感な時期でもあり、子供がもつ課題に対して共有できなかったことが非常に残念でした。課題も含めて、学校が学べる場であってほしいですし、家庭と学校が一緒に子どもを育てていけたらありがたく思います。（5年保護者）
- いつもありがとうございます。（2年～6年保護者） 5名



（校長から）

ありがたいお言葉をいただき、大変嬉しく思います。一方で、子どもさんのよさや課題について、もっとしっかりと保護者の皆様と共有して、教育活動を進めていかなくてはいけないということについては大いに反省しています。私も含め、教職員一人一人がもっとアンテナを高くして、子どもや保護者の皆様の声を聴くことや学校や担任の思いを丁寧にお伝えすることなどを再度、全教職員で確認したいと思います。

【学習指導】

- 算数に苦戦しています。授業が理解できていないようです。（2年保護者）
- 宿題の出し方について見直してほしい。自学は学習になっているのだろうか？ただ書く、写すだけの宿題より、プリントなど問題を解く、間違いを何度もやり直す方が勉強として身に付くように思います。（4年保護者）
- 宿題で時間がつぶれてしまい、その後の家庭でのコミュニケーションが少なくなる。17:00に帰宅して、宿題して、ごはん食べて、お風呂に入って、翌日の準備だけ。毎日バタバタすぎて、子供らしく遊びから学ぶ時間が少ないように思う。（3年保護者）



（校長から）

子どもたちが十分に理解できていないことについては、学校として指導の方法などをもっと工夫していくことが大切であると思っています。一方で、学校で学んだことをしっかりと定着させるためには、宿題が大きな意味をもちます。大切なことは、大人も子どもも何のための宿題なのかという目的意識をしっかりともち、「おぼえよう」「できるようになろう」といった思いをもって宿題に取り組むことや、そのように取り組むことができるように声かけしてあげられる大人の役割がとても大切であると思います。それでも、宿題の量が気になる場合は、個別に担任に相談していただいてもよいと思います。自学ノートについては、何に取り組むのかも含めて、子ども自身が考えて取り組むことができる宿題と思っています。けれども、これも何のために取り組んでいるのかわからないと、ご指摘のようになってしまいうように思います。学校としても、自学ノートの取り組み方については、改めて、子どもたちに伝えていきたいと思っています。

【生活指導】

- 子供達が使っている言葉で意味をちゃんと理解しているかな？と思うことがあります。気になったときは聞いて説明するようにしていますが、いろいろなところから情報が入ってくる時代なので、使い方を間違えうと相手を傷つけることも今のうちに理解してもらえればよいです。（5年保護者）



○小学生なのに服装の規則が厳しいと感じています。また、学級によって違っていたりもして、困惑する部分もあります。子どもたちが寒くならないようにお願いしたいです。(3年保護者)

(校長から)

子どもたちの「言葉づかい」については学校でも大いに危機感を感じています。言葉のトラブルから人間関係がこじれることや暴力事案になってしまうことも往々にしてあります。まずは友達の間できちんと「さん」付けができることが大切です。ある友達には「くん」付け、ある友達には呼び捨てをしている段階で、子どもたちの中には無意識のうちに階層をつくっているのだと思います。全ての子どもたちが同じ関係性の中で安心して学校生活を送れるようにしたいと思っています。服装の件については、マナーとして、一般的に外着で着るコートなどを暖房の入っている教室で着ることなどは違うのではないかとということでの指導をきちんと行っている担任とそれができていない担任がいることで、「学級による違い」ということを感じられのではないかと考えている次第です。(違っていたら、すみません。)もちろん、その日の体調なども関係しますし、一律にはできないので、担任はそのような配慮は行っていると思います。学校としては、一貫した指導を行うように努めたいと思いますが、気になることがあれば、担任や学校(校長や教頭)まで遠慮なく申し出てください。

【児童対応】

○いつも娘の気持ちに寄り添っていただき、ありがとうございます。(2年保護者)

○いつもあたたかいまなざしをありがとうございます。(2年保護者)

○いつも温かく見守ってくださり、ありがとうございます。(6年保護者)

○いつも子どもたちをおおらかな心で見守ってくださり、ありがとうございます。(4年保護者)

○学校に行けない時期もありましたが、今は少しずつ学習も理解し、前向きに生活できています。担任の先生には感謝しています。(4年保護者)

○子ども同士のトラブルにもきちんと対応していただき、連絡もしていただき、ありがとうございます。(4年保護者)

○少しずつ、自分から進んで取り組むことが増え、成長を感じることができました。ご指導いただき、ありがとうございます。(2年保護者)



(校長から)

ありがとうございます。担任の先生方にとっても大きな励みになることと思います。とはいえ、学校全体としてまだまだ十分であるとは思っていませんので、子どもさんのことで気になることがあれば、遠慮なく担任へご相談ください。特に今の時期は、卒業、進級のことなどで不安を抱えている子どもたちもいるのではないかと考えています。

【地域連携・情報発信】

○先生方や地域サポートの方々のおかげさまで、安心して学校生活を送ることができています。

ありがとうございます。ホームページのすばやい更新もとてもありがたいです。(4年保護者)

○普段、知ることができない学校での子どもたちの様子や先生方の研修など、ホームページで発信していただき、うれしいです。毎日、楽しく登校できていて、先生方に感謝です。(3年保護者)

○地域の方との連携はすばらしいと感じています。学校便り(学級通信)もホームページで見る余裕がないときは、プリントしていただくのは助かります。ありがとうございます。(3年保護者)

○年間行事予定表がホームページで確認できるといいと思います。(4年保護者)



(校長から)

地域との連携・協力は金立町の「強み」であると思っています。学校での取り組みや地域との関わりなどをできる限りタイムリーに、学校便りやホームページでお伝えしてくるよう努めました。年間行事予定表の掲載についても前向きに検討いたします。学校ホームページにイベントカレンダーというページがありますが、今年度は学期ごとの更新でしたので、次年度は年度はじめに1年分を公開できるように努力します。

【教育課程】

○金立小で行われる運動会の時期は暑すぎるように感じます。地域と一緒に午後もあるので体調が心配でした。(特に今年は暑かったですね。先生方も暑い中、ありがとうございます。)(5年保護者)

(校長から)

そうでしたね。年によっても異なりますが、全国的に温暖化が進んでいるように思います。令和7年度までは諸事情で9月末の開催としていますが、8年度以降は、金立小学校でも、他の地域行事との兼ね合いなども考えながら、検討したいと思っています。

【その他】

○アンケートを紙じゃなくて、QRコードを読み込んで行うものは、私はさらいです。(4年保護者)

○今も昔も同じですが、「隣の芝生は青い」ということわざがあるように、そのようなことで、マウントとってくる親が多いようです。せっかく子ども達は道徳を教えてもらっているのに…担任の先生にはいつもお世話になっています。ありがとうございます。(3年保護者)

○平素より、お世話になっております。持ち前の甘えん坊ぶりを遺憾なく発揮し、ご迷惑をおかけしております。ちゃんと2年生になれるか不安しかありませんが、親の鼻根眼で見るとかわいい我が子です。今後ともよろしく願います。(1年保護者)

(校長から)

最近、二次元バーコードを用いたアンケート実施も増えてきました。実は、このアンケートも将来、そのような方向を考えていたのですが、検討したいと思っています。また、子どもさん一人一人にはそれぞれの個性があり、それはかけがえのないよさであると思っています。よその子うちの子も、人と比べるのではなく、それぞれのよさをしっかりと受け止めていけるような大人でありたいと思います。



小さい文字ばかりで恐縮ですが、大切なこともありますので、ぜひ、ご一読ください。